

令和元年度 第4四半期

景気動向調査集計結果

令和2年2月

目次

A. 調査概要	1ページ
B. 調査結果(DI値)	
1. 貴社の売上(出荷)額について	2ページ
2. 貴社の景況感について	3ページ
3. 36協定について	4ページ
C. 全国・近畿ブロックとの比較	5ページ
D. 各設問別集計結果	
1. 集計表	6ページ
2. 製造業集計	7ページ
3. 非製造業集計	8ページ

龍野商工会議所

A. 調査概要

1. 調査目的 四半期ごとに景気動向調査を実施し、管内景況を恒常的に把握する。
2. 調査期間 令和2年1月29日(水)～2月7日(金)(基準日2月1日)
3. 調査方法 FAXにより依頼、回答
4. 調査対象 各役員議員、部会役員、地区振興委員、青年部、女性会 130社

※DI値＝「好調＋やや好調」(持ち直す)の回答割合から「悪い＋やや悪い」(悪化する)の回答割合を差し引いたもの。数値が高いほど景況感が良く、低いほど悪い。
プラス100が最高値、0が平均、マイナス100が最低値を示す。

5. 対象企業の属性

所属部会	対象数
醤油工業	8
食品工業	10
皮革工業	15
一般工業	26
建設	23
商業	22
公益	15
サービス業	11
合計	130

調査対象	対象数	回答数	回答率
製造業	82	44	53.7%
非製造業	48	21	43.8%
合計	130	65	50.0%

コメント: **製造業・非製造業ともに悪化傾向が見られ、厳しい見通し**

【製造業】

売上高において、対三カ月前比ではDI値が▲22.2から9.6悪化し▲31.8に下落した。対前年同期比ではDI値が▲15.6から▲34.1へと大幅に下落。また三カ月後予測では▲11.1から▲4.5に上昇するも厳しい見通しである。

景況感においては、対三カ月前比ではDI値が▲26.7から▲36.4、対前年同期比では▲26.7から▲47.7へと悪化した。三カ月後予測でも▲15.6から▲18.2に下落し、厳しい状況である。

36協定については、「既に対応が来ている」との回答が70.7%、「3月末までに対応予定」が14.6%、「4月までに対応が間に合わない」が2.4%、「知らなかった」が12.2%であった。

【非製造業】

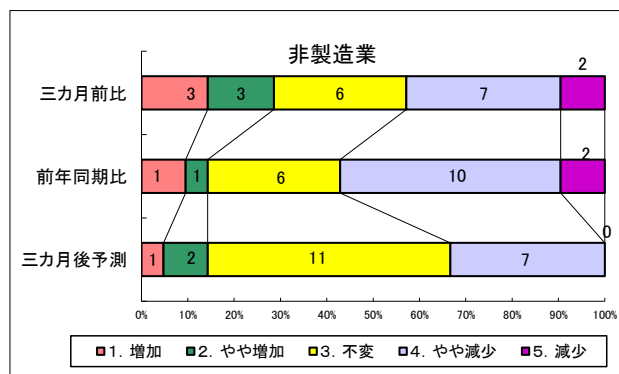
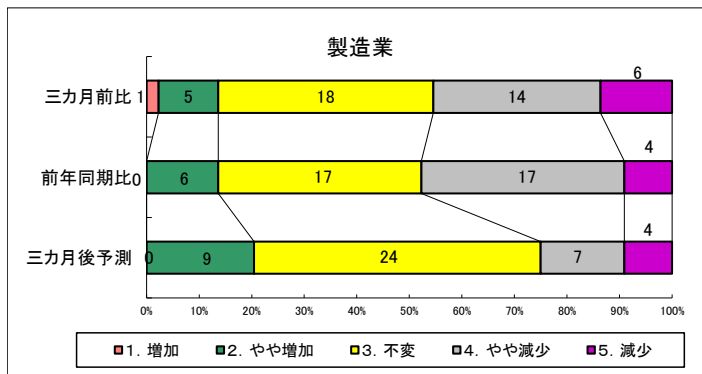
売上高において、対三カ月前比ではDI値が0.0から▲14.3に下落。回復傾向にあった前回調査から数値を下げた。また対前年同期比では▲25.0から17.9悪化し▲42.9に下落した。三カ月後予測は▲15.0から▲19.0に下落し、厳しい見通し。

景況感においては、対三カ月前比では▲25.0から▲23.8に僅かに改善したが、対前年同期比では▲30.0から▲38.1に下落、三カ月後予測においても▲15.0から▲28.6に下落した。

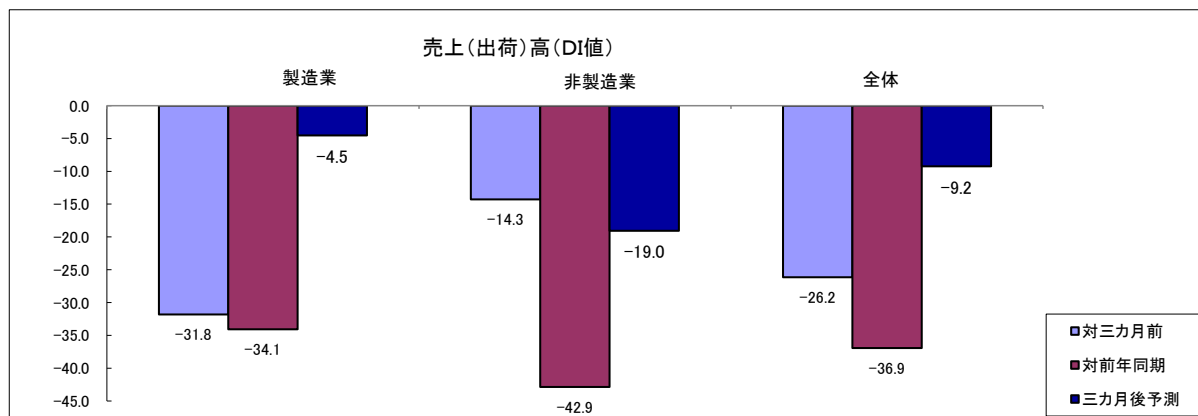
36協定については、「既に対応が来ている」との回答が55.0%、「3月末までに対応予定」が30.0%、「4月までに対応が間に合わない」が10.0%、「知らなかった」が5.0%であった。

B. 調査結果

1. 貴社の売上(出荷)額について

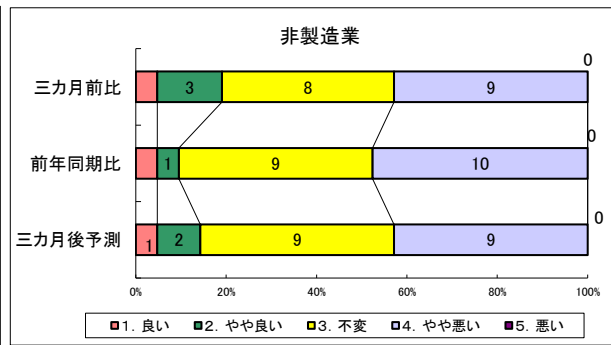
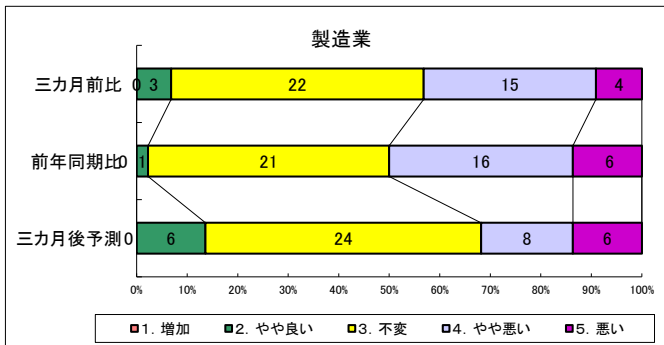


DI値	対三カ月前	対前年同期	三カ月後予測	対三カ月前 (前回)	対前年同期 (前回)	三カ月後予測 (前回)
製造業	-31.8	-34.1	-4.5	-22.2	-15.6	-11.1
非製造業	-14.3	-42.9	-19.0	0.0	-25.0	-15.0
全体	-26.2	-36.9	-9.2	-15.4	-18.5	-12.3

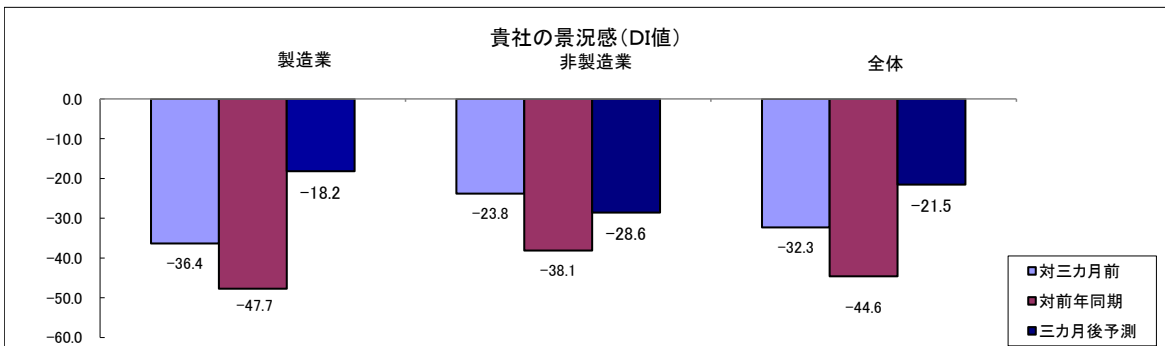


対三カ月前比において、製造業ではDI値が▲22.2から9.6悪化し▲31.8に下落した。非製造業では0.0から▲14.3に下落。
 対前年同期比において、製造業ではDI値が▲15.6から▲34.1に大幅に下落。非製造業においても▲25.0から▲42.9へと悪化した。
 三カ月後予測において、製造業ではDI値が▲11.1から▲4.5へと回復したが依然厳しい見通しである。非製造業では▲15.0から▲19.0へとわずかに悪化した。

2. 貴社の景況感について



DI値	対三カ月前	対前年同期	三カ月後予測	対三カ月前 (前回)	対前年同期 (前回)	三カ月後予測 (前回)
製造業	-36.4	-47.7	-18.2	-26.7	-26.7	-15.6
非製造業	-23.8	-38.1	-28.6	-25.0	-30.0	-15.0
全体	-32.3	-44.6	-21.5	-26.2	-27.7	-15.4



対三カ月前比において、製造業ではDI値が▲26.7から9.7悪化し▲36.4に下落。非製造業においては▲25.0から僅かに上昇し▲23.8に改善した。

対前年同期比において、製造業ではDI値が▲26.7から▲47.7に大幅に下落。非製造業では▲30.0から▲38.1に下落した。

三カ月後予測において、製造業ではDI値が▲15.6から2.6悪化し▲18.2に下落した。非製造業では▲15.0から▲28.6に下落。ともに厳しい見通し。

3.36協定への対応について

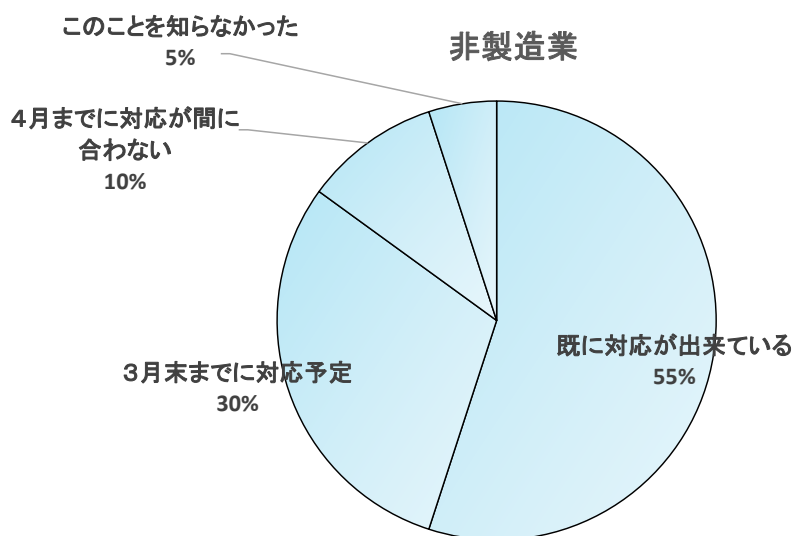
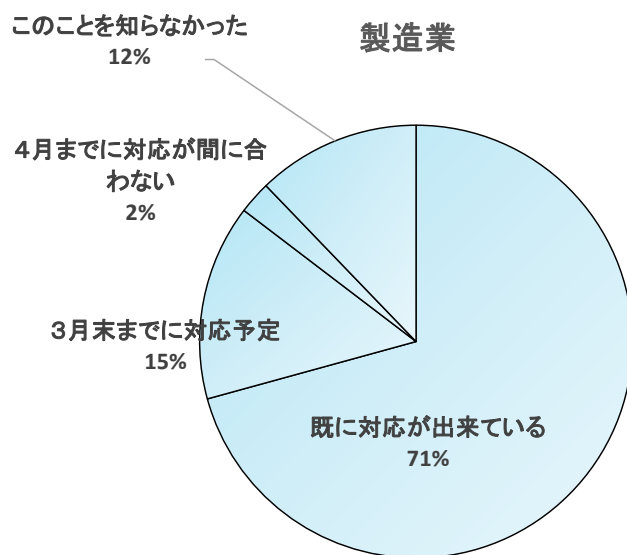
質問： 36協定が中小企業には本年4月1日より適応されますが、対応は進んでいますか？

選択肢： ①既に対応が来ている ②3月末までに対応予定

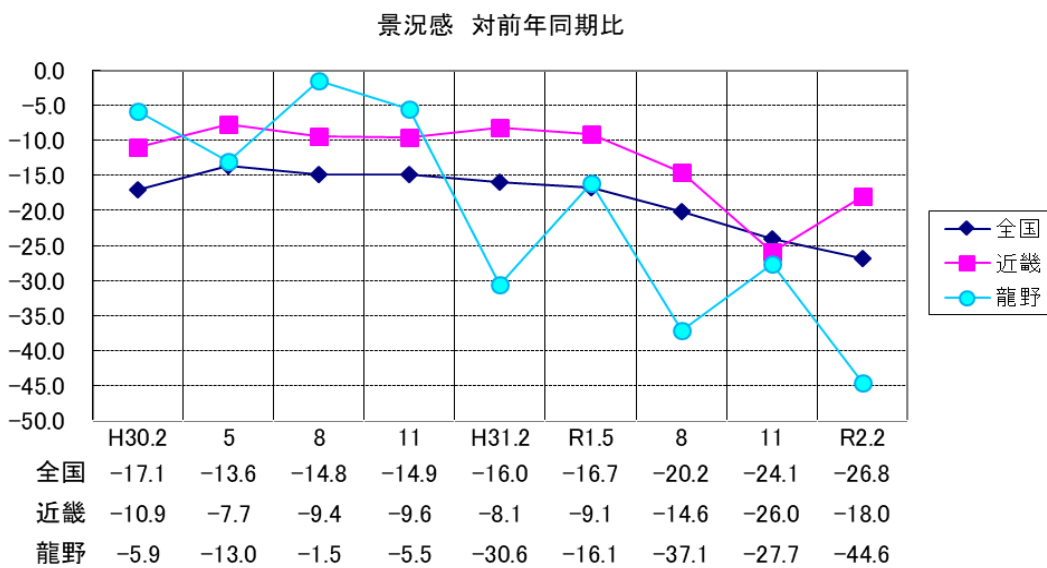
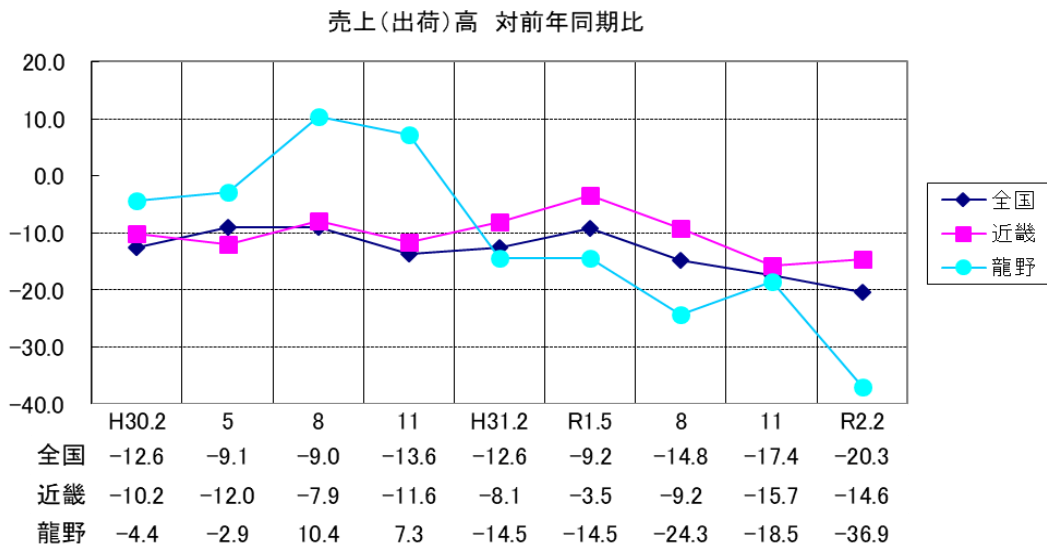
③4月までに対応が間に合わない

④このことを知らなかった

回答企業数： 製造業44社、非製造業21社



C. 全国・近畿ブロック調査との比較



全国・近畿ブロック別調査……………日本商工会議所実施のLOBO(早期景気観測)調査
 ※R2.2の数値は1月度実施分を掲載